

2025(令和7)年度 大阪府内地域連携プラットフォーム 公開講座(第12回)
受講者アンケート 集計結果

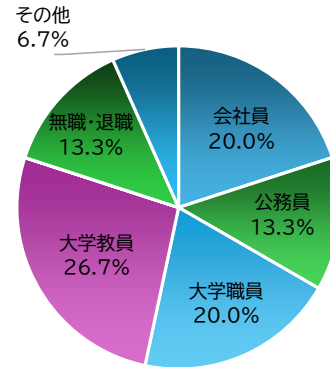
回答者15名／受講者28名 (回答率53.6%)

1. 回答者について

会社員	3
自営業	0
公務員	2
大学職員	3
大学教員	4
学生	0
主婦・主夫	0
アルバイト・パート	0
無職・退職	2
その他	1
15	

・傾聴ボランティア、無任所の日本基督教団正教師(牧師)

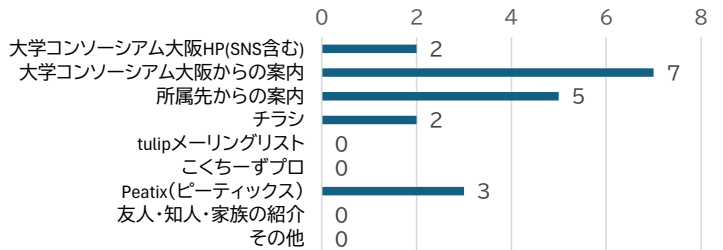
回答者



2. 本講座をどこで知ったか(複数選択可)

大学コンソーシアム大阪HP(SNS含む)	2
大学コンソーシアム大阪からの案内	7
所属先からの案内	5
チラシ	2
tulipメーリングリスト	0
こくちーずプロ	0
Peatix(ピーティックス)	3
友人・知人・家族の紹介	0
その他	0
19	

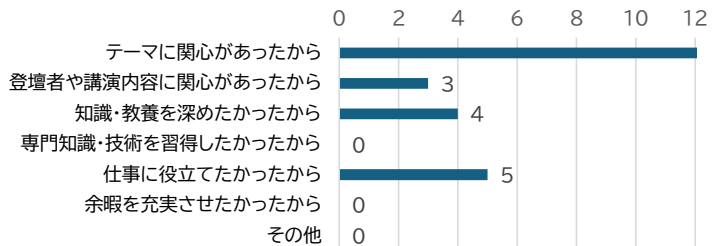
本講座をどこで知ったか



3. 講座を受講した理由(複数選択可)

テーマに関心があったから	13
登壇者や講演内容に関心があったから	3
知識・教養を深めたかったから	4
専門知識・技術を習得したかったから	0
仕事に役立てたかったから	5
余暇を充実させたかったから	0
その他	0
25	

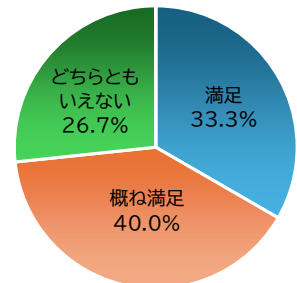
受講理由



4. 講座の満足度についてお聞かせください。

満足	5
概ね満足	6
どちらともいえない	4
満足できない点があった	0
不満	0
15	

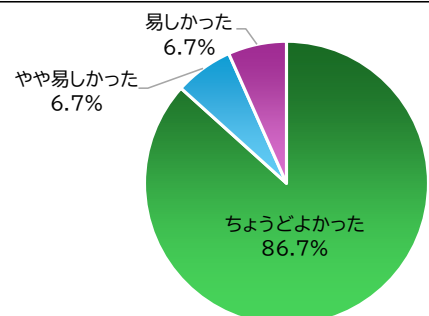
満足度



5. 講座の難易度について

難しかった	0
やや難しかった	0
ちょうどよかった	13
やや易しかった	1
易しかった	1
15	

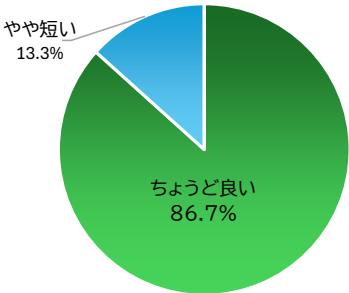
講座の難易度



6. 講座の時間(長さ)について

長い	0
やや長い	0
ちょうど良い	13
やや短い	2
短い	0
	15

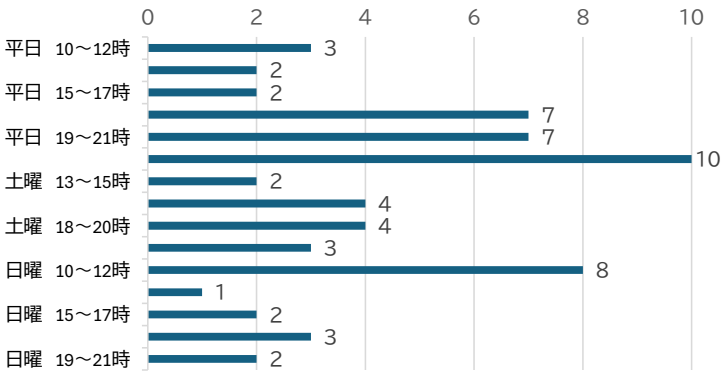
講座の時間(長さ)



7. 講座の受講にあたり都合の良い時間帯について

平日 10～12時	3
平日 13～15時	2
平日 15～17時	2
平日 18～20時	7
平日 19～21時	7
土曜 10～12時	10
土曜 13～15時	2
土曜 15～17時	4
土曜 18～20時	4
土曜 19～21時	3
日曜 10～12時	8
日曜 13～15時	1
日曜 15～17時	2
日曜 18～20時	3
日曜 19～21時	2
	60

受講にあたり都合の良い時間帯



8. その他、講座に関する意見、感想

・分かりやすく、丁寧に話しされており、参考になりました。 少年院では、どのような取り組みをなされているのでしょうか？ 本日は、ありがとうございました。
・大変参考になりました。ありがとうございました。
・本日は貴重なお話をありがとうございました。私は通信制高校で勤務をしています。教育現場では現状とのズレが大きいと感じることが増えてきています。私自身、大人と若者の考え方や感じ方のズレを感じることも多いです。職場を見ていると、受け入れる、受け止める、という余裕がある人ばかりではありません。もちろん、年代的や受けてきた教育的に仕方ない部分もあると思います。 家庭で居場所がない若者が別で居場所やSOSを出せる、居場所として機能が学校には今ないと感じています。 また、子どもを叱れない親も増えているのではないかと感じることも多いです。 学校として、先生であり、友達であり、親でもある、そのような機能を作り出すこと、もしくは取り戻すことはできればと考えています。
・支援の事例をもっと知れたらよかった。 ひきこもっていたからこそ命もっているという長谷川先生の言葉によって、ひきこもり＝ネガティブという考えを覆された。 ありがとうございました。
・社会的課題として重要ではありながら誰もが直接手を差し伸べたり、サポートをすることが難しい領域の実践的なお話を聞くことができ、自分自身も一人の大人として役割を果たしていかなければならないことがあるのだと思いました。 すぐに現実が変わらなくても地道な努力を続けること、このような社会課題に関心を向け続けることが重要だと改めて感じました。 講義をしてくださった先生に感謝いたします。
・グリーフ、グリーフケアに関心があり、大学や公的機関、支援団体などの一般へ公開している講座を受講し、少しずつ学んでいます。 先日イベントにて自立援助ホームを運営されている方の講演を拝聴する機会もあり、若者支援につながるような領域にも関心を広げたいと思っていたところでのこのたびの講座を知りました。 本日は基礎になる大事な内容で、自分の気づきを得ることもでき勉強になりました。ありがとうございました。 こども(若者)のかなしみの語られなさ、語ることのむずかしさは、グリーフを学ぶなかでもよく耳にするワードです。またそれらを知る機会の少なさも。 このたびのような一般にも向いた公開講座を、ぜひこれからも続けていただけたらとてもありがたく思います。 日々の生活のひとコマにも学ぶ時間、知る機会が少しでも増えますように。 最前線に立つ方々を応援する気持ちを込めてそう願っています。
・講師の経験に基づく貴重な講演が聞けてとても良かったです。

9. 大阪の知の連携×公開講座に期待すること、希望する講座やテーマ等

・地域における人材の発掘と活動、ボランティア活動における助成金の活用方法など
・希望） 性的少数者の方々に関する事柄 ・LGBTなどの表す意味や基本的なこと ・基本的なところからもう少し詳しく、テーマ別やケース紹介 ・人事部門向けに限らず、働く場所でのこと ・医療機関における気づきに向けて ・当事者の方のご講演・・・等々、どんな事柄でも聞きたいです。
・生成AIの最新の状況について